

新型コロナウイルス感染症防止に向けた避難所運営ガイドラインQ&A R5. 6時点

	質問	回答
1	新型コロナウイルス感染症が、感染症法上の2類相当から5類に変更されたが、当ガイドラインの取扱いはどうするのか。	法的な位置づけは変更されますが、今後も新型コロナウイルス感染症拡大の可能性があり、かつ、新たな感染症が流行する可能性もあることから、引き続き、避難所運営における感染症対策は重要であると考えます。また、国からも同様の通知が出されているため、今後、マニュアルとしては存続させながら、内容については随時、見直しを図っていきます。
2	市が新型コロナウイルス感染拡大防止対策で配備する備品は何か。	ガイドライン2Pに整理して記載しています。
3	地区防で用意しなければいけない備蓄品の範囲を教えてください。	市で備蓄しているものも含め、地区の事情に応じて必要なものをご用意していただければと思います。
4	避難者エリアの設定・スペースの計測するためのブルーシートは配備されるのか。	ブルーシートの配備は予定していません。
5	プライバシーの問題でパーティションはどのように確保されていくのでしょうか。	パーティション TENT を配備したほか、長期避難となる場合には、防災協定を締結している段ボール会社等の協定を発動し、パーティション等必要な物資を確保していきます。
6	間仕切り方法の提案をいくつか出せないか。	浜田地区で実施した際の間仕切り方法やガイドライン4Pのレイアウト図を参考にいただければと思います。
7	受付の交代やその後の行動、活動などの対応はどうしたらいいのか。	従来の各地区の避難所運営マニュアルと整合を図っていただき、整理していただければと思います。
8	受付（スクリーニング）時、筆記式と聞き取り式のどちらの方式がコロナ禍では良いと思われるか。	検証ではどちらのやり方も時間的に差はありませんでしたが、手指アルコール消毒の後であれば、筆記式の方が、対面での会話も少なく済み問題ないと思われます。
9	医療従事者がいない場合の感染疑いがある人の対応などどうすればよいか。	<p>体調不良者や健康観察者の方を小部屋等に収容後は、容体を観察する対応が望まれます。ある地区では看護師さんなどの医療従事者などを人材リストとして登録しマニュアルに定めるなど工夫されているところもあります。</p> <p>体調不良者本人が病院受診の希望があれば119番による救急車の要請も想定されますが、相談窓口としてガイドライン6Pに記載してありますので、必要に応じて「受診・相談センター（「帰国者・接触者相談センター」から名称変更）」にご相談ください。</p> <p>◎受診・相談センター（四日市市保健所 保健予防課） ・ 24時間対応 059-352-0594</p>
10	医療従事者が避難所に派遣される仕組みなどあるのか。	大災害時の場合は、DMAT（災害派遣医療チーム）、DHEAT（災害時健康危機管理支援チーム）などの応援体制により医師、保健師が派遣されます。

	質問	回答
11	避難所でのPCR検査は検討されているのか。	実施する予定はありません。
12	体育館以外の教室など、使用できるのか。教室を確保してほしい。	ガイドライン2P 平時の4. に、「あらかじめ施設管理者と…別室等の借用範囲などについて確認」しておくことを記載しています。施設管理者と事前に調整しておく必要があります。
13	別教室に隔離される。男女別に分けたほうが良いのでは。	世帯毎の避難となると、すべてを男女別に分けることは難しいと考えられます。使用できる空き教室がいくつか用意できれば、男女別や高齢者等で使用を分ける方法も検討できるのではないかと考えられます。
14	熱のある人と咳のある、のどの痛みある方と一緒にしてもいいものか。	発熱者とその他の症状の方々は、それぞれ分ける方が望ましいと考えられます。
15	避難してきた家族の中の一員だけが熱があった場合、どうしてよいか心配。	同一世帯内であれば、看護のことも考慮して、発熱者は体調不良者用の小部屋等において、家族と一緒に看護されることが望ましいと考えられます。
16	コロナ禍での、避難所運営に必要な人数はどれくらいが予想されるのか。	災害の規模や避難者数によって異なりますが、設営・運営等にかかる人員を考えると一定数の人手が必要となります。なお、訓練での（事前）受付担当は1カ所につき2人とし、2カ所（計4人）配置しました。
17	各地区での訓練指導は可能か。	可能です。事前に危機管理課へご連絡ください。
18	地区内の訓練や勉強会に緊急分隊員や避難所開設員を参加できるシステムを確立してほしい。	例年、避難所開設職員は各地区防災組織の代表者への顔合わせを行っています。地区訓練などにも、要望いただければ参加の要請はさせていただきます。
19	体育館の換気に対する基準はあるのか。	ガイドライン4Pに記載しています。1時間に1回～2回以上数分間の換気を目安に実施してください。（部屋の空気が入れ替わるように）
20	風水害で避難者の想定人数を出せないか。	風水害での避難者の想定人数の算出は難しいですが、過去の例（H30の台風24号時）で四日市市全体で876人のデータがあります。
21	ガイドラインでは避難所での生活について記載がないが、加筆されるのか。	ガイドラインは新型コロナウイルス感染症対策に特化した内容となっており、避難所の生活は各地区の現行の避難所運営マニュアルに新生活様式の内容を追記する形で改訂していただけたらと考えます。

※重複している内容の質問はまとめています。